



便器洗浄ユニット施工説明書

ウォシュレット専用（密結便器右ハンドル用）

ロータンク・便器・洗浄方式によって施工方法と取付ける便器洗浄ユニットが異なります。

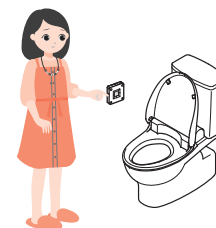
ロータンク品番	便器品番
	

施工可能なロータンク・便器の品番一覧を2～3ページの「施工前に確認する情報」に記載しておりますのでご確認ください。

※記載されていないロータンク・便器には取り付けできません。
 ※対応していない便器洗浄ユニットを取り付けると故障の原因となります。

試運転と作動確認も
忘れないでね!

リモコン操作で
水が流れない



水が止まらない



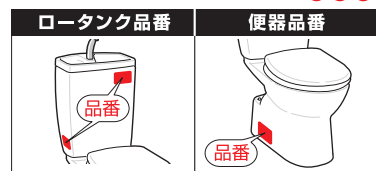
施工前に確認する情報

ロータンク・便器品番によって施工方法と使用する部品が違います。

ロータンク・便器の品番は下記の場所に記載しております。

※対応していない便器洗浄ユニットを取り付けると故障の原因となります。

使用する部品袋を選び、施工手順ページにしたがって施工を行ってください。



ロータンク・便器品番が
確認できない場合
ロータンクの特徴早見表
を4ページで確認する

便器名称	便器品番	ロータンク品番	使用する部品袋	施工手順ページ
ピュアレスト EX	CS200系 CS205系 CS260系	一般地 SH110B系 / SH111B系 SH112B系 / SH113B系 SH260B系 / SH261B系	赤色袋 透明袋	P.5~8
		寒冷地 SS110BF・BN系 SS111BF・BN系 SS112BF・BN系 SS113BF・BN系 SS260BF・BN系 SS261BF・BN系		
ピュアレスト	CS100系 CS110系	一般地 SH110B系 SH111B系	赤色袋 透明袋	P.5~8
		寒冷地 SS110BF・BN系 SS111BF・BN系		
ピュアレスト QR	CS50系 CS60系	一般地 SH50B系 / SH51B系 SH60B系 / SH61B系	赤色袋 透明袋	P.5~8
		寒冷地 SS50BF・BN系 SS51BF・BN系 SS60BF・BN系 SS61BF・BN系		
QR	CS30系 CS20系 CS22系	一般地 SH30B系 SH31B系 SH32B系 SH33B系	赤色袋 透明袋	P.9~14
		寒冷地 SS30BF・BN系 SS31BF・BN系 SS32BF・BN系 SS33BF・BN系		
レスティカ	CS90系 CS80系 CS82系	一般地 SH90B系 SH91B系 SH92B系 SH93B系	赤色袋 透明袋	P.9~14
		寒冷地 SS90BF・BN系 SS91BF・BN系 SS92BF・BN系 SS93BF・BN系		

便器名称	便器品番	ロータンク品番	使用する部品袋	施工手順ページ
—	CS430系	一般地 SS430B系 SS431B系	緑色袋 透明袋	P.19~22
		寒冷地 SS430BF・BN系 SS431BF・BN系		
CSR	CS680系	一般地 SH680B系 SH681B系	赤色袋 透明袋	P.9~14
		寒冷地 SS680BF・BN系 SS681BF・BN系	緑色袋 透明袋	P.15~18
CSR	CS670系	一般地 SH670B系 SH671B系	赤色袋 透明袋	P.9~14
		寒冷地 SS670BF・BN系 SS671BF・BN系	緑色袋 透明袋	P.19~22
New CS	C770系	一般地 S770B S771B	緑色袋 透明袋	P.19~22
		寒冷地 S770BF・B S771BF・B		
New CS	C780系 C790系	一般地 S790B S791B	緑色袋 透明袋	P.15~18
		寒冷地 S790BF・B S791BF・B		
—	C730系	一般地 S730(B) S731(B)	緑色袋 透明袋	P.23~27
		寒冷地 S730BF・B S731BF・B		
マンション リモデル ピュアレストMR	CS565系	一般地 SH564B系 SH565B系	赤色袋 透明袋	P.9~14
マンション リモデル	CS560系	一般地 SH560B系 SH561B系		B

※その他取り付け可能な便器・タンク品番は30ページをご参照ください。



ロータンクの特徴早見表

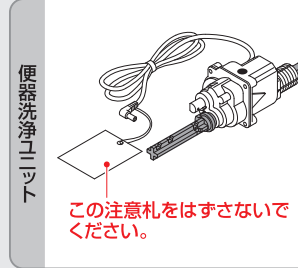
ロータンクの特徴を確認し使用する部品袋を選び、施工手順ページにしたがって施工を行ってください。

ロータンクの特徴	使用する部品袋	施工手順ページ
	赤色袋 透明袋	P.5~8 A
	赤色袋 透明袋	P.9~14 B
	緑色袋 透明袋	P.15~18 C P.19~22 D
	緑色袋 透明袋	P.23~27 E

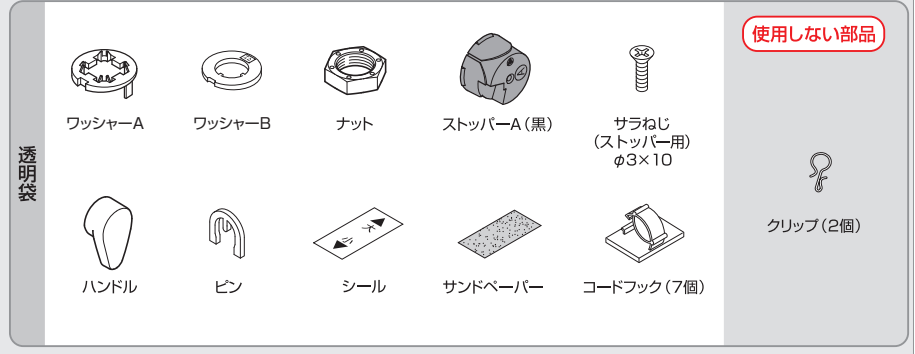
ピュアレスト/ピュアレストEX/ピュアレストQR (一般地・寒冷地)

ロータンク商品番号	SH110B系 SH111B系 SS110BF・BN系 SS111BF・BN系	SH112B系 SH113B系 SS112BF・BN系 SS113BF・BN系	SH50B系 SH51B系 SS50BF・BN系 SS51BF・BN系	SH60B系 SH61B系 SS60BF・BN系 SS61BF・BN系	SH260B系 SH261B系 SS260BF・BN系 SS261BF・BN系
-----------	--	--	--	--	--

緑色袋 は使用しません。

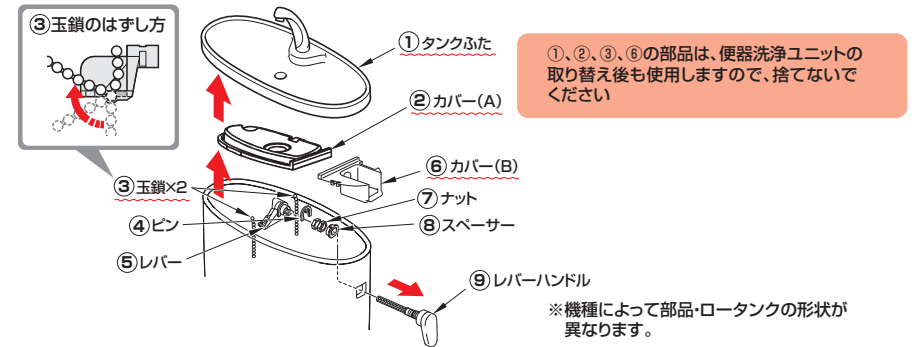


使用部品



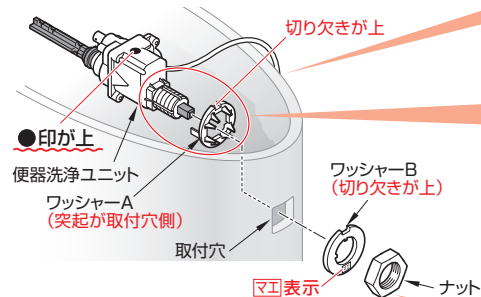
1 既設レバーハンドルの取りはずし

止水栓を閉めて、ロータンク内の水を抜いてから①~⑨の手順で部品を取りはずす



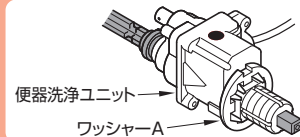
2 便器洗浄ユニットの取り付け

① 便器洗浄ユニットの●印を上にしてロータンクに取りつける



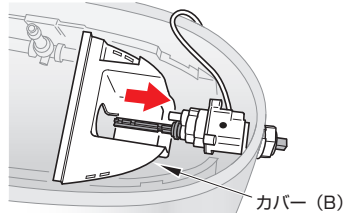
コードはタンク外側に垂らす

ワッシャー-Aを根元まで押し込む(押力はかためず)

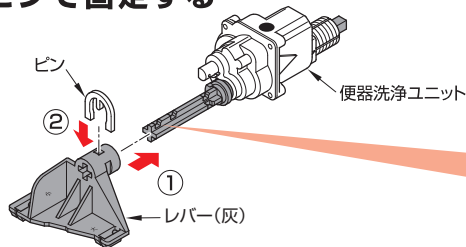


ワッシャー-Aの突起がつぶれ、ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットを締め付ける

② はずしたカバー(B)を取り付ける

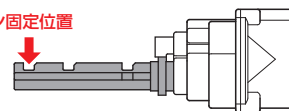


③ 便器洗浄ユニットのピン固定位置までレバーを差し込みピンで固定する

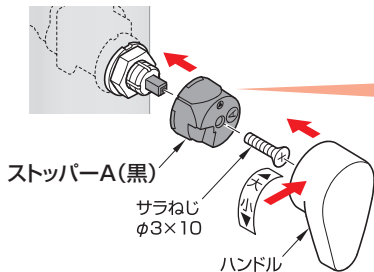


レバーが抜けないことを確認する

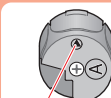
ピン固定位置



④ ハンドルを取り付ける



注意
▲印を上にして取り付け
サラねじで締め付けること

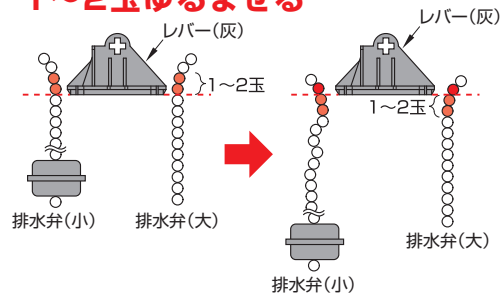


▲印が上

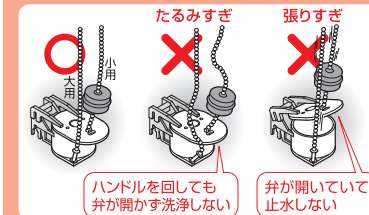
カチッ と音がするまでハンドルを締めこむ

⑤ 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から、

1~2玉ゆるませる

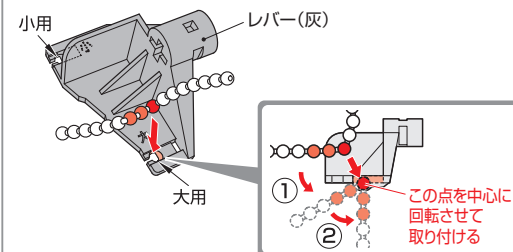


玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていると、水量/止水トラブルになります

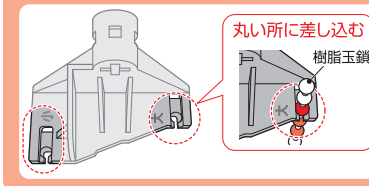


※排水弁形状が異なる場合があります

⑥ 玉鎖を挿入する

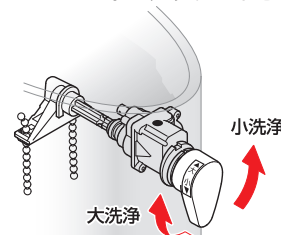


玉鎖を切欠部の丸いところに確実に差し込まないと、作動中にはずれます

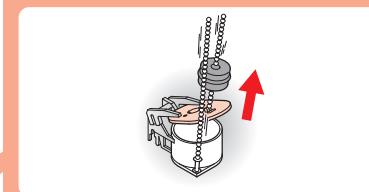


⑦ ハンドルと排水弁の作動を確認する

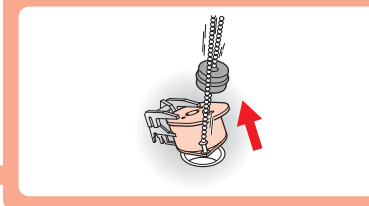
レバーがボールタップなどに干渉しないこと



「小」側に回したときは、上側の排水弁のみが開く

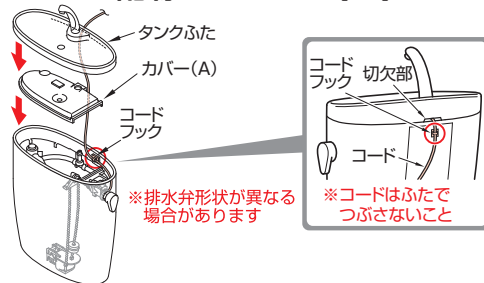


「大」側に回したときは、上下両方の排水弁が開く



3 コードを配線する

コードを配線し、カバー(A)、タンクふたを取り付ける



- ① コードフックの貼り付け位置を決める
※水がかからない位置にしてください
- ② 貼り付け位置の表面を付属のサンドペーパーでこする
※こすった後の粉はとってください
- ③ コードフックをしっかり貼り付ける
- ④ コードをふたの切欠部に通して配線する

4 ウォシュレットにプラグ(便器洗浄ユニット)を接続する

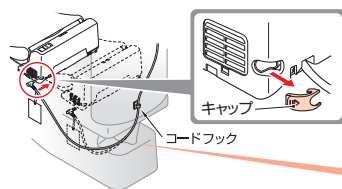
① ウォシュレットを施工する ←ウォシュレット施工説明書を参照

注意 ウォシュレットを施工した後、プラグの取り付けを行ってください。

② ウォシュレットの電源プラグを抜く

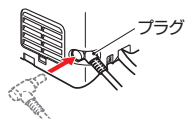
③ プラグ(便器洗浄ユニット)を取り付ける

① キャップをはずす



コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

② プラグを横向きで根元まで確実に差し込む



③ キャップを取り付ける



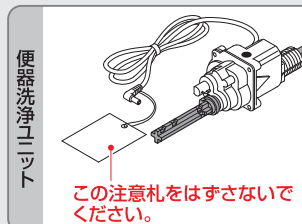
④ ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

5 必ず28ページの「試運転と作動確認」を行うこと

QR(一般地)/レスティカ(一般地)/CSR(一般地)/マンションリモデル

ロータンク型	SH30B系	SH90B系	SH670B系	SH560B系
	SH31B系	SH91B系	SH671B系	SH561B系
	SH32B系	SH92B系	SH680B系	SH564B系
	SH33B系	SH93B系	SH681B系	SH565B系

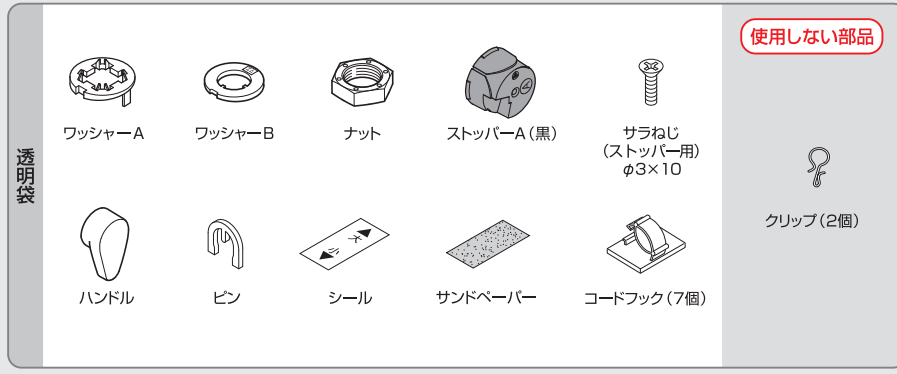
緑色袋 は使用しません。



赤色袋

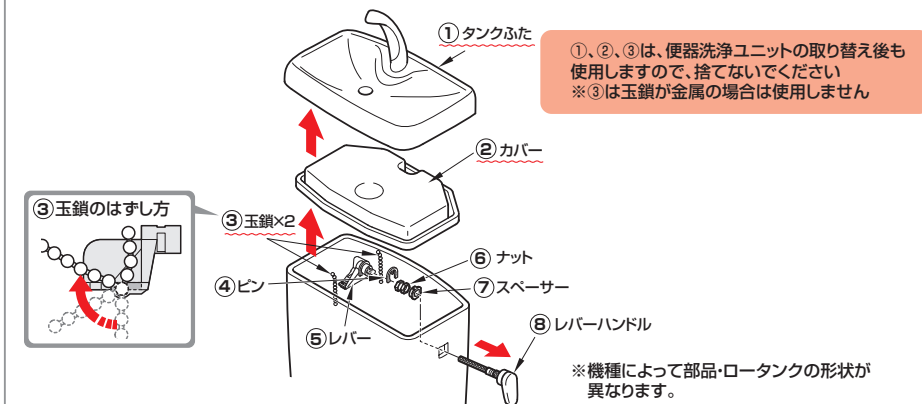


使用部品



1 既設レバーハンドルの取りはずし

止水栓を閉めて、ロータンク内の水を抜いてから①～⑧の手順で部品をはずす



2 玉鎖の確認と取り替え

①玉鎖の確認

玉鎖が**金属**の場合
玉鎖の取り替えあり



下記作業を行ってください

※赤色袋の大用玉鎖と小用玉鎖を使用します

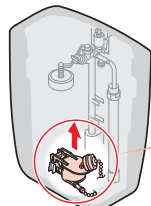


玉鎖が**樹脂(灰)**の場合
玉鎖の取り替えなし

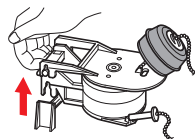
P.11

③ 便器洗浄ユニットの取り付け

②排水弁をはずす



ここを持って引き上げる



③小用玉鎖をはずす

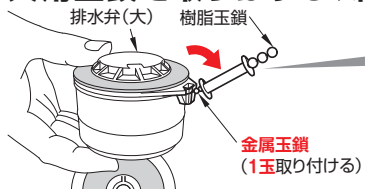


排水弁(小)

小用玉鎖

パッキンをめくる

④大用玉鎖を取りはずし、新しい大用玉鎖を取り付ける



排水弁(大)

樹脂玉鎖

金属玉鎖
(1玉取り付け)

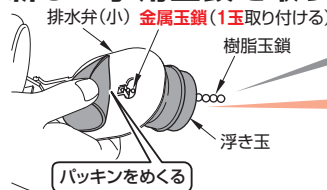
赤色袋に入っている



大用玉鎖
を使用します

金属玉鎖を切欠溝の最後まで押し込む

⑤新しい小用玉鎖を取り付ける



排水弁(小)

金属玉鎖(1玉取り付け)

樹脂玉鎖

浮き玉

パッキンをめくる

赤色袋に入っている

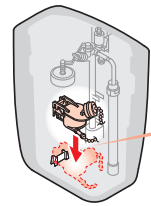


小用玉鎖
を使用します

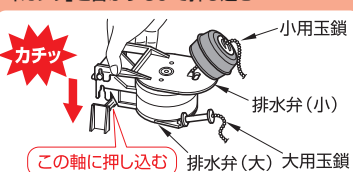
浮き玉を引っぱらない
(浮き玉の位置が変わると洗浄不良になります)

金属玉鎖を切欠溝の最後まで押し込む

⑥排水弁を取り付ける



「カチッ」と音がするまで押し込む

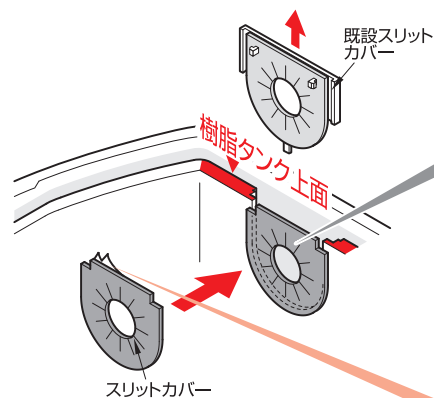


カチッ

この軸に押し込む

3 便器洗浄ユニットの取り付け

①既設スリットカバーをはずしたあと同梱のスリットカバーを貼り付ける



既設スリット
カバー

既設スリットカバーは使用しません

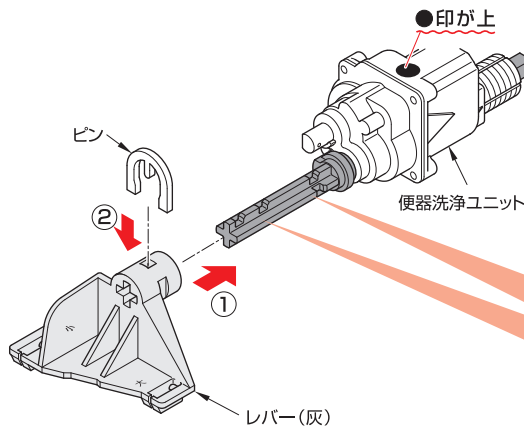
- ① 貼付面は空拭きし、水分をとる
- ② 赤色袋に同梱しているスリットカバーを樹脂タンク内側の上面に合わせて貼り付ける

樹脂タンク上面

タンク内側
より見る

はくり紙をはがす

②便器洗浄ユニットの●印を上にしてレバーを差し込みピンで固定する



●印が上

便器洗浄ユニット

レバー(灰)

レバーが抜けないことを確認する

ピン固定位置

大型 便器	QR	一般地
	レスティカ	一般地
	CSR	SH680B系 SH681B系

ピン固定位置

標準 便器	CSR	SH670B系
		SH671B系
	マンション リモデル	SH560B系
		SH561B系
		SH564B系 SH565B系

③ 便器洗浄ユニットの●印を上にしてロータンクに取り付ける

コードはタンク外側に垂らす

ワッシャーAを根元まで押し込む(押力はかためです)

コードをスリットカバーに通し、便器洗浄ユニットを取付穴に差し込む

ワッシャーAの突起がづぶれ、ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットを締め付ける

④ ハンドルを取り付ける

注意
▲印を上にして取り付け
サラねじで締め付けること

▲印が上

カチッ と音がするまでハンドルをはめこむ

⑤ 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から、

1~2玉ゆるませる

玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていると、水量/止水トラブルになります

※排水弁形状が異なる場合があります

⑥ 玉鎖を挿入する

① この点を中心に回転させて取り付ける

②

玉鎖を切欠部の丸いところに確実に差し込まないと、作動中にはずれます

⑦ ハンドルと排水弁の作動を確認する

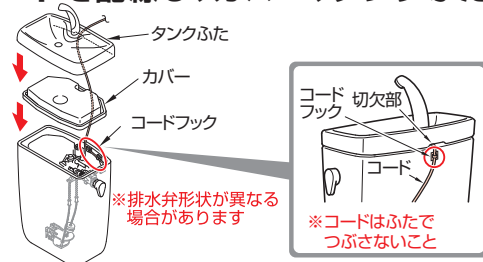
レバーがボールタップなどに干渉しないこと

「小」側に回したときは、上側の排水弁のみが開く

「大」側に回したときは、上下両方の排水弁が開く

4 コードを配線する

コードを配線し、カバー、タンクふたを取り付ける



- ① コードフックの貼り付け位置を決める
※水がかからない位置にしてください
- ② 貼り付け位置の表面を付属のサンドペーパーでこする
※こすった後の粉はとってください
- ③ コードフックをしっかりとり付ける
- ④ コードをふたの切欠部に通して配線する

5 ウォシュレットにプラグ(便器洗浄ユニット)を接続する

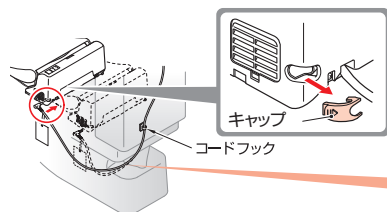
① ウォシュレットを施工する ←ウォシュレット施工説明書を参照

注意 ウォシュレットを施工した後、プラグの取り付けを行ってください。

② ウォシュレットの電源プラグを抜く

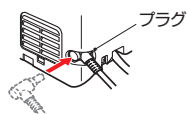
③ プラグ(便器洗浄ユニット)を取り付ける

① キャップをはずす



コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

② プラグを横向きで根元まで確実に差し込む



③ キャップを取り付ける



④ ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

6 必ず28ページの「試運転と作動確認」を行うこと

QR(寒冷地) / レスティカ(寒冷地) / CSR(寒冷地) / NEW CS

ロータンク型	SS30BF・BN系	SS90BF・BN系	SS680BF・BN系	S790BF・B
	SS31BF・BN系	SS91BF・BN系	SS681BF・BN系	S791BF・B
	SS32BF・BN系	SS92BF・BN系		
	SS33BF・BN系	SS93BF・BN系		

赤色袋 は使用しません。

使用部品

便器洗浄ユニット

緑色袋

レバー(灰)

レバー(ピンク)

ピン

スペーサー(灰)

使用しない部品

ストッパー-B(青)

透明袋

ワッシャー-A

ワッシャー-B

ナット

ピン

サラねじ(ストッパー用) φ3×10

クリップ(2個)

ストッパー-A(黒)

ハンドル

シール

サンドペーパー

コードフック(7個)

1 既設レバーハンドルの取りはずし

止水栓を閉めて、ロータンク内の水を抜いてから①～⑧の手順で部品を取りはずす

①、②、③の部品は、便器洗浄ユニットの取り替え後も使用しますので、捨てないでください

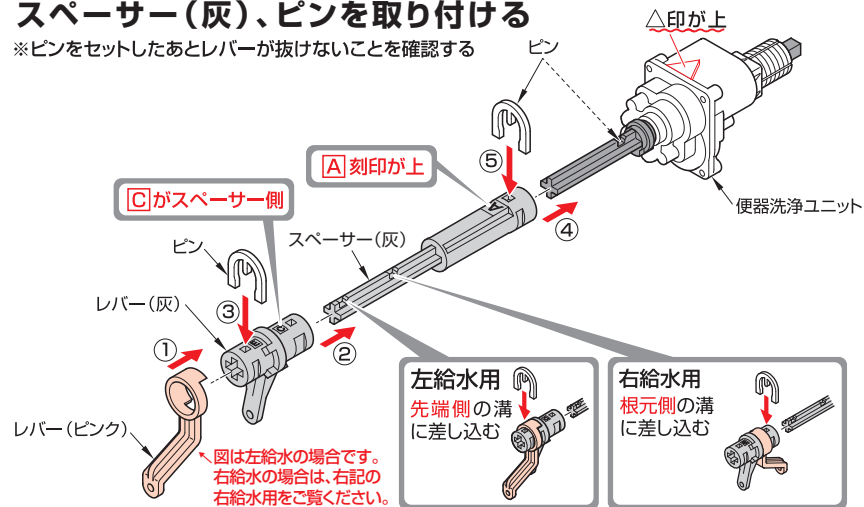
手洗付の場合は、じゃばら管継手をゆるめて取りはずす

※機種によって部品・ロータンクの形状が異なります。

2 便器洗浄ユニットの取り付け

① 便器洗浄ユニットの△印を上にしてレバー（ピンク）・（灰）、スペーサー（灰）、ピンを取り付ける

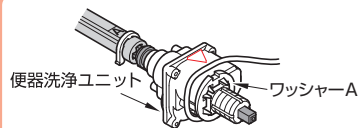
※ピンをセットしたあとレバーが抜けないことを確認する



② 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

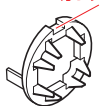
コードはタンク外側に垂らす

ワッシャーAを根元まで押し込む(押しはかためです)

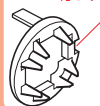


QR-レスティカ・CSR(寒冷地) NEW CS:S790/S791系

切り欠きが上

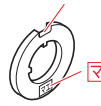


切り欠きが右

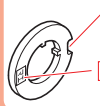


QR-レスティカ・CSR(寒冷地) NEW CS:S790/S791系

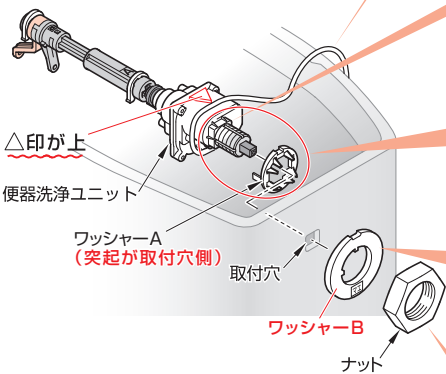
切り欠きが上



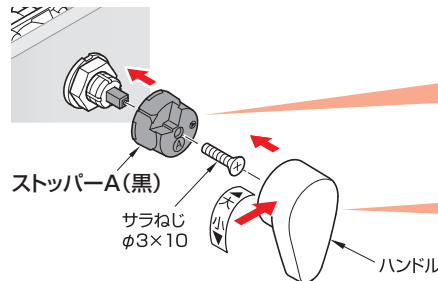
切り欠きが右



ワッシャーAの突起がつかぶれ、ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットを締め付ける



③ ハンドルを取り付ける



注意

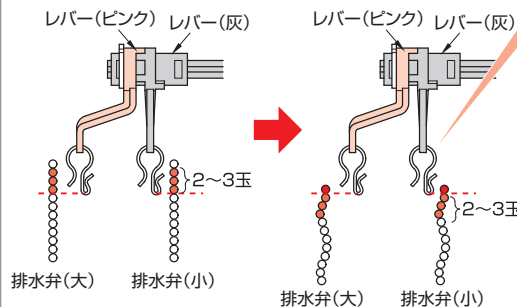
▶印を右にして取り付け
サラねじで締め付けること



カチッ と音がするまでハンドルをはめこむ

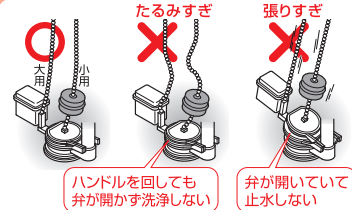
④ 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から、

2~3玉ゆるませ取り付ける



必ず透明袋に入っているクリップを使用してください

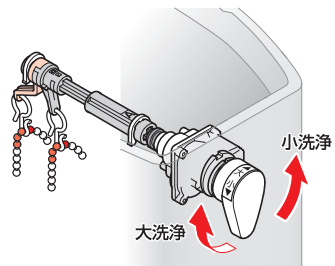
玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていると、水量/止水トラブルになります



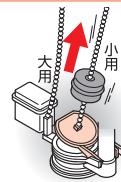
※右給水の場合もレバー(ピンク)は排水弁(大)、レバー(灰)は排水弁(小)に取り付けます。

⑤ ハンドルと排水弁の作動を確認する

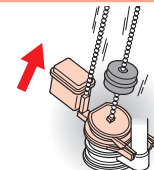
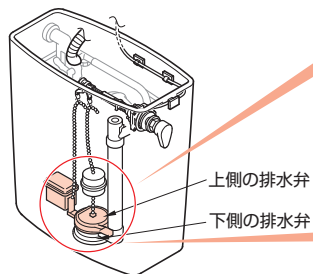
レバーがボールタップなどに干渉しないこと



「小」側に回したときは、上側の排水弁のみが開く

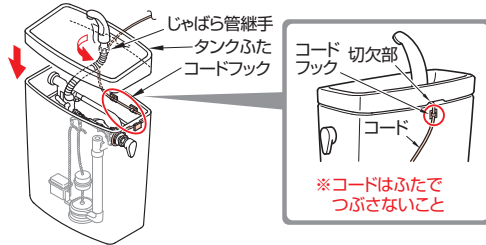


「大」側に回したときは、上下両方の排水弁が開く



3 コードを配線する

コードを配線し、じゃばら管継手、タンクふたを取り付ける



- ① コードフックの貼り付け位置を決める
※水がかからない位置にしてください
- ② 貼り付け位置の表面を付属のサンドペーパーでこする
※こすった後の粉はとってください
- ③ コードフックをしっかりと貼り付ける
- ④ じゃばら管継手を手洗金具にねじ込む(手洗付の場合)
- ⑤ コードをふたの切欠部に通して配線する

4 ウォシュレットにプラグ(便器洗浄ユニット)を接続する

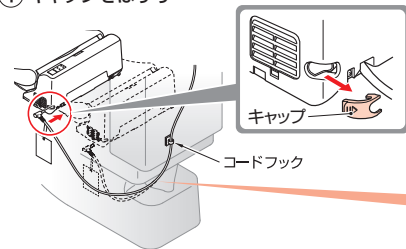
① ウォシュレットを施工する ←ウォシュレット施工説明書を参照

注意 ウォシュレットを施工した後、プラグの取り付けを行ってください。

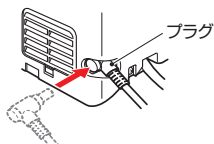
② ウォシュレットの電源プラグを抜く

③ プラグ(便器洗浄ユニット)を取り付ける

① キャップをはずす



② プラグを横向きで根元まで確実に差し込む



③ キャップを取り付ける



④ ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

5 必ず28ページの「試運転と作動確認」を行うこと

CSR(寒冷地) / CS430系 / NEW CS

ロータンク用部材	SS670BF・BN系	SS430B系	S770BF・B
	SS671BF・BN系	SS431B系	S771BF・B
		SS430BF・BN系	
		SS431BF・BN系	

赤色袋 は使用しません。

使用部品

便器洗浄ユニット

この注意札をはずさないでください。

緑色袋

レバー(灰)

レバー(ピンク)

ピン

スペーサー(灰)

使用しない部品

ストッパー-B(青)

透明袋

ワッシャー-A

ワッシャー-B

ナット

ピン

サラねじ(ストッパー用) φ3×10

クリップ(2個)

ストッパー-A(黒)

ハンドル

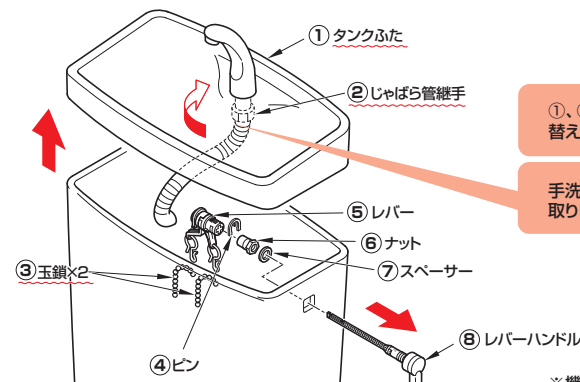
シール

サンドペーパー

コードフック(7個)

1 既設レバーハンドルの取りはずし

止水栓を閉めて、ロータンク内の水を抜いてから①～⑧の手順で部品を取りはずす



①、②、③の部品は、便器洗浄ユニットの取り替え後も使用しますので、捨てないでください

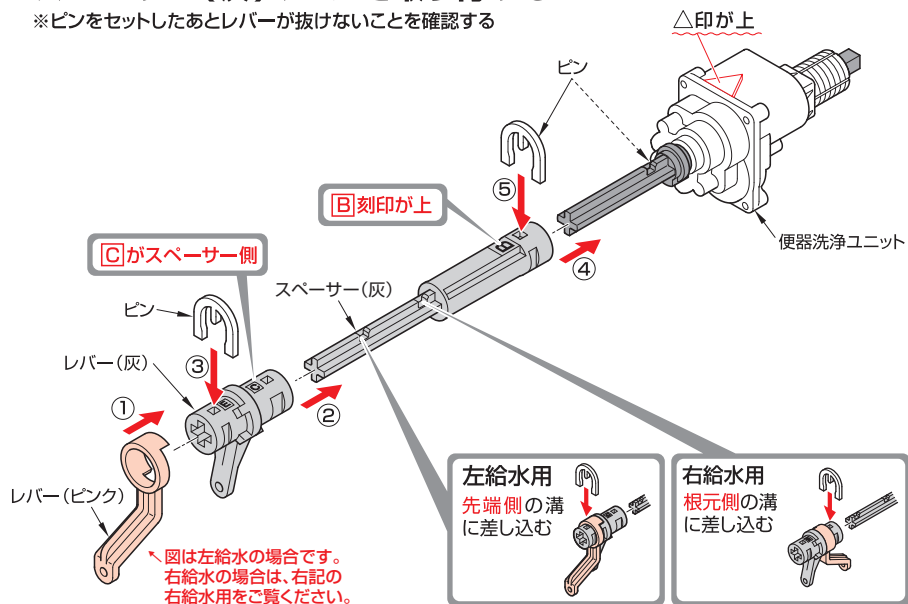
手洗付の場合は、じゃばら管継手をゆるめて取りはずす

※機種によって部品・ロータンクの形状が異なります。

2 便器洗浄ユニットの取り付け

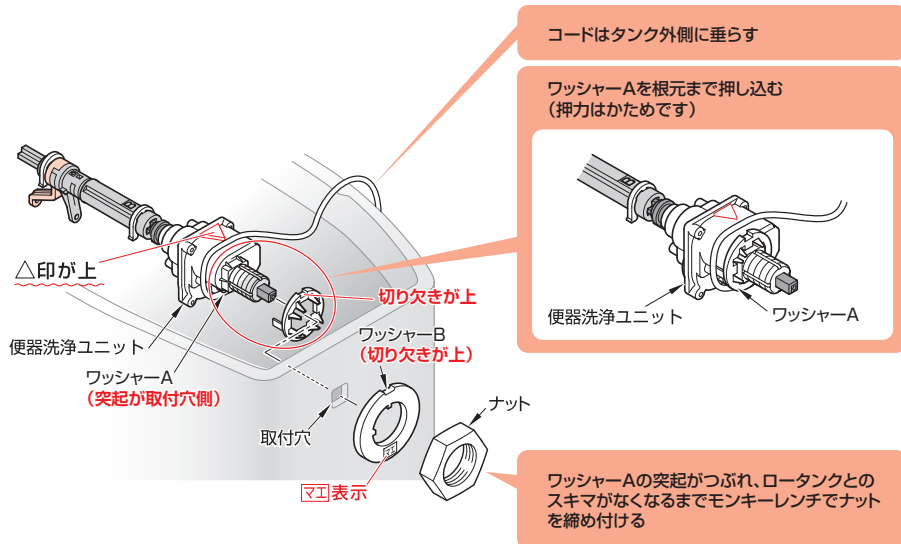
① 便器洗浄ユニットの△印を上にしてレバー（ピンク）・（灰）、スペーサー（灰）、ピンを取り付ける

※ピンをセットしたあとレバーが抜けないことを確認する

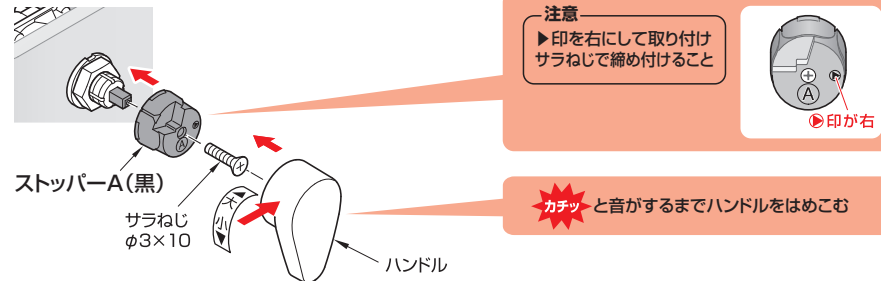


図は左給水の場合です。
右給水の場合は、右記の
右給水用をご覧ください。

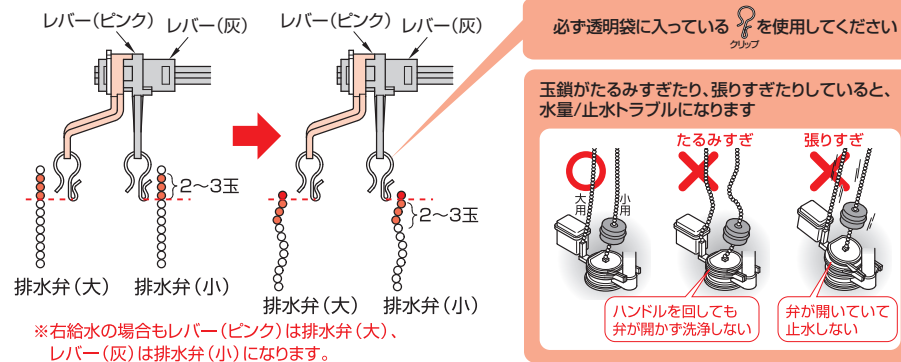
② 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける



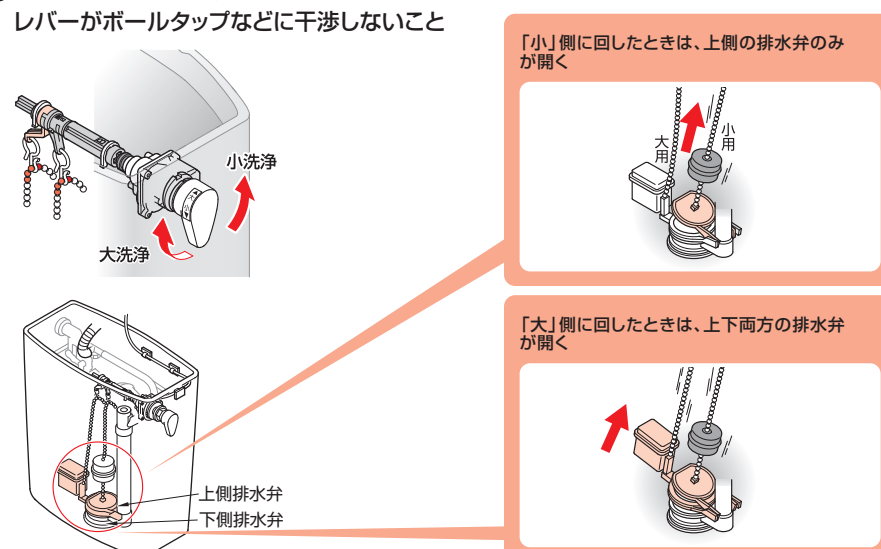
③ ハンドルを取り付ける



④ 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から、2~3玉ゆるませ取り付ける

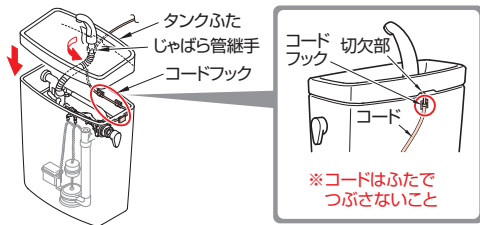


⑤ ハンドルと排水弁の作動を確認する



3 コードを配線する

コードを配線し、じゃばら管継手、タンクふたを取り付ける



- ① コードフックの貼り付け位置を決める
※水がかからない位置にしてください
- ② 貼り付け位置の表面を付属のサンドペーパーでこする
※こすった後の粉はとってください
- ③ コードフックをしっかり貼り付ける
- ④ じゃばら管継手を手洗金具にねじ込む(手洗付の場合)
- ⑤ コードをふたの切欠部に通して配線する

4 ウォシュレットにプラグ(便器洗浄ユニット)を接続する

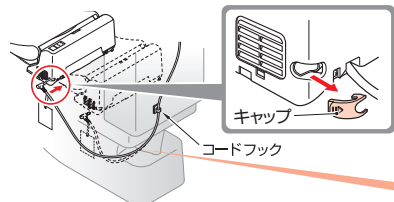
① ウォシュレットを施工する ←ウォシュレット施工説明書を参照

注意 ウォシュレットを施工した後、プラグの取り付けを行ってください。

② ウォシュレットの電源プラグを抜く

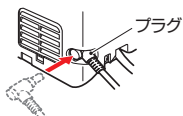
③ プラグ(便器洗浄ユニット)を取り付ける

① キャップをはずす

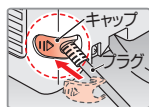


コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

② プラグを横向きで根元まで確実に差し込む



③ キャップを取り付ける



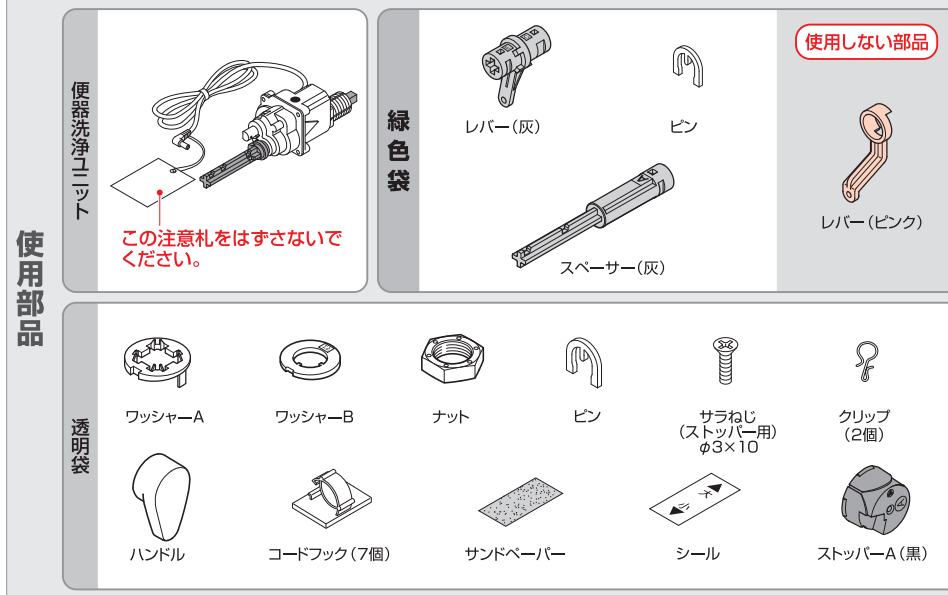
④ ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

5 必ず28ページの「試運転と作動確認」を行うこと

C730系

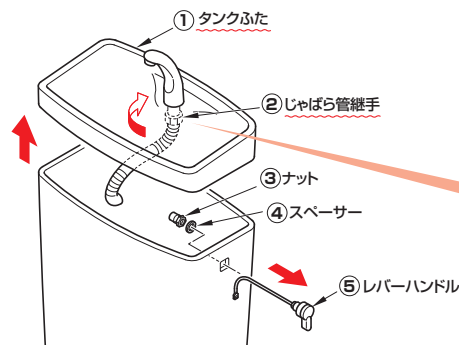
ロータンク型
S730(B)
S731(B)
S730BF・B
S731BF・B

赤色袋 は使用しません。



1 既設レバーハンドルの取りはずし

止水栓を閉めて、ロータンク内の水を抜いてから①～⑤の手順で部品を取りはずす



①、②の部品は、便器洗浄ユニットの取り替え後も使用しますので、捨てないでください

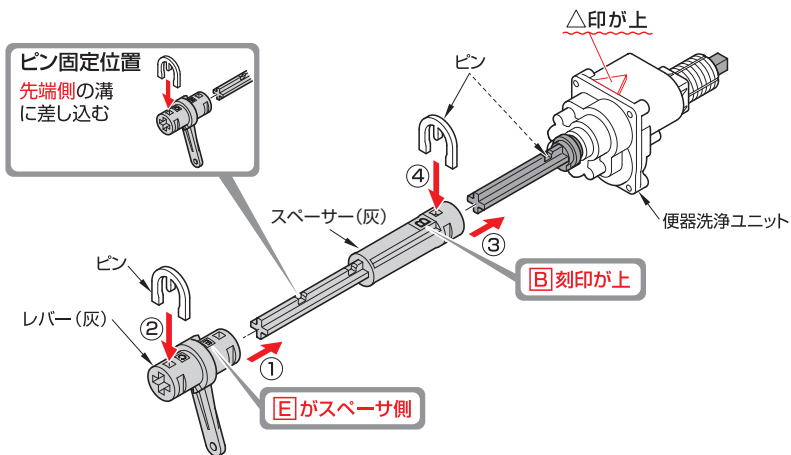
手洗付の場合は、じゃばら管継手をゆるめて取りはずす

※機種によって部品・ロータンクの形状が異なります。

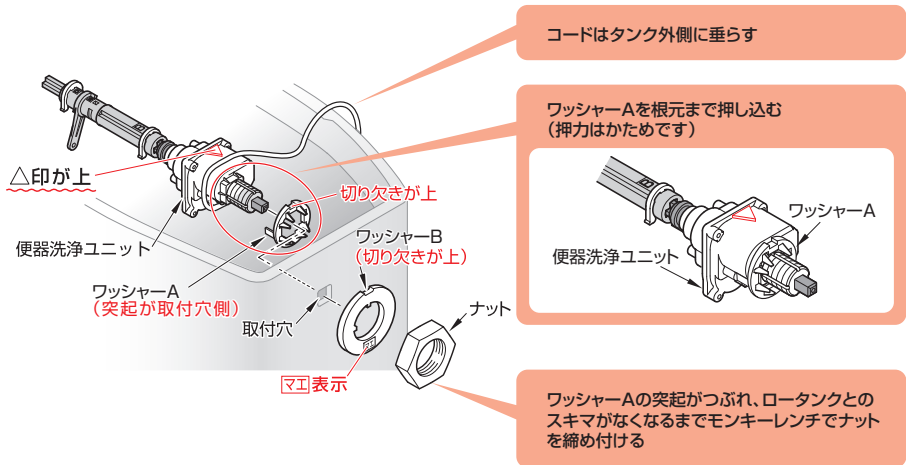
2 便器洗浄ユニットの取り付け

① 便器洗浄ユニットの△印を上にしてレバー(灰)、スペーサー(灰)、ピンを取り付ける

※ピンをセットしたあとレバーが抜けないことを確認する



② 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

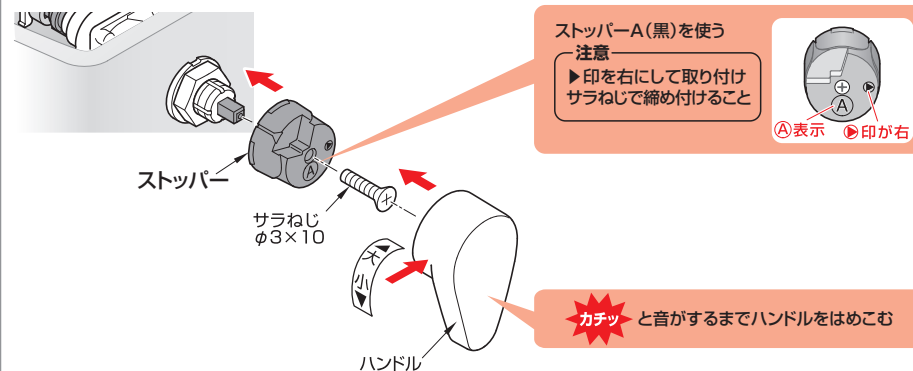


コードはタンク外側に垂らす

ワッシャーAを根元まで押し込む
(押力はかためです)

ワッシャーAの突起がつぶれ、ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットを締め付ける

③ ハンドルを取り付ける

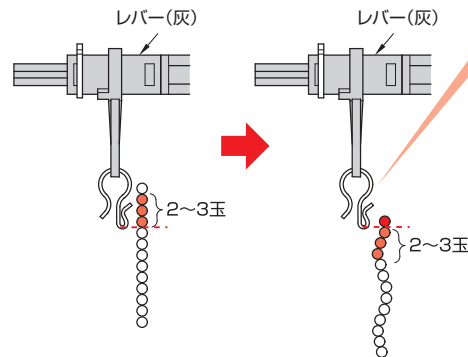


ストッパーA(黒)を使う
注意
▶印を右にして取り付け
サラねじで締め付けること

△表示 ▶印が右

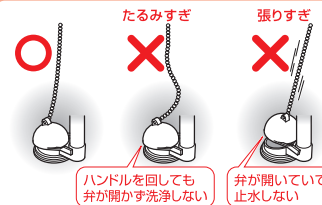
カチッ と音がするまでハンドルをはめこむ

④ 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から、2~3玉ゆるませ取り付ける

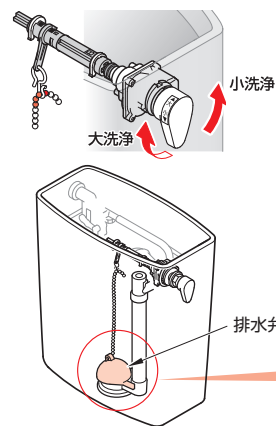


必ず透明袋に入っているクリップを使用してください

玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていると、水量/止水トラブルになります



⑤ ハンドルと排水弁の作動を確認する レバーがボールタップなどに干渉しないこと

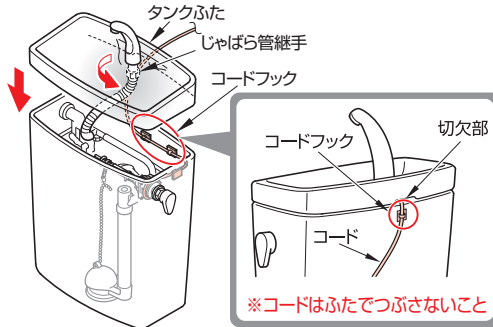


「大」側、「小」側に回すと、排水弁が開く



3 コードを配線する

コードを配線し、じゃばら管継手、タンクふたを取り付ける



- ① コードフックの貼り付け位置を決める
※水がかからない位置にしてください
- ② 貼り付け位置の表面を付属のサンドペーパーでこする
※こすった後の粉はとってください
- ③ コードフックをしっかりと貼り付ける
- ④ じゃばら管継手を手洗金具にねじ込む(手洗付の場合)
- ⑤ コードをふたの切欠部に通して配線する

4 ウォシュレットにプラグ(便器洗浄ユニット)を接続する

① ウォシュレットを施工する ←ウォシュレット施工説明書を参照

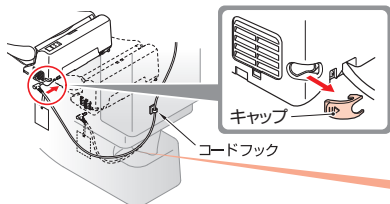
注意 ウォシュレットを施工した後、プラグの取り付けと便器洗浄モードの設定が必要です。

② ウォシュレットの電源プラグを抜く

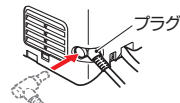
③ プラグ(便器洗浄ユニット)を取り付ける

■ プラグ接続口にキャップがついている場合

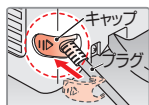
① キャップをはずす



② プラグを横向きで根元まで確実に差し込む



③ キャップを取り付ける



④ ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

5 C730系 便器洗浄モードの設定



リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。
手順にそって設定してください。
※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

① 止+ビデ:10秒以上押す



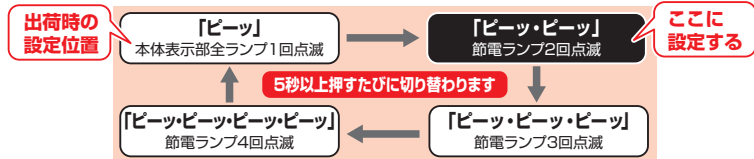
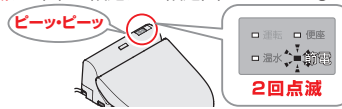
▶ リモコンのランプが全点滅します。

※ノズルそうじ入/切ボタンを5秒以上押すと、電子音とランプ点滅の回数で、現在の設定位置を確認できます。

② ビデ:5秒以上押す



▶ ウォシュレットから電子音が「ビーツ・ビーツ」と鳴ると同時にウォシュレット本体表示部の節電ランプが2回点滅する位置に設定する。設定位置になるまで②の作業を行ってください。



③ ノズルそうじ:5秒以上押す

▶ 正しい設定位置に設定されているかを確認する。
ウォシュレットから電子音が「ビーツ・ビーツ」と鳴ると同時にウォシュレット本体表示部の節電ランプが2回点滅するかを確認する。設定位置になるまで②の作業を行ってください。

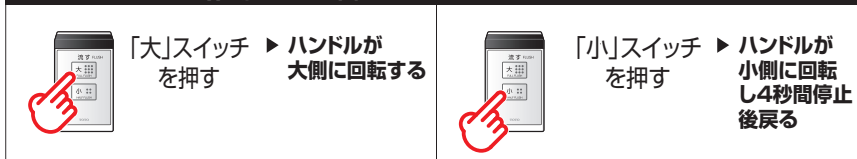
④ 止:押す



▶ 設定完了

6 作動確認

ハンドルが正しく作動するか確認してください



※連続して押すと作動しません。約10秒たってから、もう一度スイッチを押してください。

7 必ず28ページの「試運転と作動確認」を行うこと

次ページの 5 便器洗浄モードの設定へ

試運転と作動確認

うまく動かない場合は29ページの「不具合がおこったときのアドバイス」をご覧ください。

1 ロータンクの止水栓を開ける

2 手で便器洗浄を確認する

ハンドルを手で操作して、便器洗浄が大小洗浄とも正常に行われることを確認する

正常に作動しない場合

- レバーは正しく取り替えましたか？
- 玉鎖を大小間違えて取り付けいていませんか？
- 玉鎖がたるみすぎたり張りすぎたりしていませんか？

3 リモコンで便器洗浄を確認する

「大」、「小」スイッチを押して便器洗浄を行うことを確認する

※連続して押すと作動しません。約10秒たってから、もう一度スイッチを押してください。

正常に作動しない場合

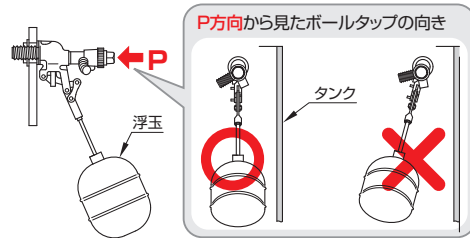
C730系はリモコンでのモード設定が必要です。

- リモコンでモード設定しましたか？
※誤って設定した場合、出荷時の設定位置に戻すことができます。27ページを参照し、「出荷時の設定位置」に設定してください。
- ウォシュレットの電源プラグは差し込んでいますか？
- リモコンの電池は入っていますか？
- 便器洗浄ユニットとウォシュレットの接続は確実にされていますか？

4 ボールタップの作動確認を行う

作動中にレバーがボールタップの浮玉に当たると、便器洗浄の作動不良やボールタップの止水不良の可能性があります。

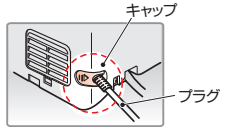
浮玉が真下に降るように正しく取り付けてください。



不具合がおこったときのアドバイス

不具合がおこったらまずこの頁をご覧くださいになり、処置方法をためてみてください。

それでも直らないときは、もう一度、2~4ページで該当のタンクを確認して施工内容をチェックしてください。

現象	確認	処置方法
全く作動しない (モータ音もしない)	便器洗浄ユニットのプラグがウォシュレット背面の接続口に確実に根元まで差し込まれていますか？	プラグを根元まで確実に押し込み、キャップを取り付ける 
全く流れない (モータ音はするが)	「玉鎖」がはずれていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける ☞ 施工説明書の該当ページ参照
	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける ☞ 施工説明書の該当ページ参照
	「リモコン設定」が間違っていますか？	リモコンを正しく設定しなおす ☞ 施工説明書の該当ページ参照
流れが悪い (モータ音はするが)	「ストッパー」の選択を間違えていますか？	正しいストッパーを取り付ける ☞ 施工説明書の該当ページ参照
	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける ☞ 施工説明書の該当ページ参照
止水しない	「玉鎖」が張りすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける ☞ 施工説明書の該当ページ参照
	レバーが何かに干渉していませんか？	レバー、ワッシャーを正しく取り付ける ☞ 施工説明書の該当ページ参照
動作が逆	大側・小側の玉鎖が逆に取り付けられていますか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける ☞ 施工説明書の該当ページ参照
大洗浄しかない	大のみのタンクではありませんか？	タンクの洗浄方式を確認する
	「玉鎖」がはずれていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける ☞ 施工説明書の該当ページ参照
	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける ☞ 施工説明書の該当ページ参照
小洗浄しかない	「リモコン設定」が間違っていますか？	リモコンを正しく設定しなおす ☞ 施工説明書の該当ページ参照
	玉鎖がはずれていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける ☞ 施工説明書の該当ページ参照
動作音がある	「リモコン設定」が間違っていますか？	リモコンを正しく設定しなおす ☞ 施工説明書の該当ページ参照
	洗浄時にモータの音があるが異常ではありません	

その他取り付け可能な便器・タンク品番

MEMO

便器品番	ロータンク品番		施工手順ページ
CS81系	一般地	SH80B系 SH81B系	P.9～14 (レバーを固定するピンの位置はレストिकाと同じ施工)
	寒冷地	SS80BF-BN系 SS81BF-BN系	P.15～18 (ワッシャの向きはレストिकाと同じ施工)
C270系	一般地	SS270B系 SS271B系	P.19～22
	寒冷地	SS270BF-BC系 SS271BF-BC系	
CS280系	一般地	SS280B系 SS281B系	P.15～18 (ワッシャの向きはレストिकाと同じ施工)
	寒冷地	SS280BF-BC系 SS281BF-BC系	
CS370系	一般地	SH370B系 SH371B系	P.9～14 (レバーを固定するピンの位置はレストिकाと同じ施工)
	寒冷地	SS370BF-BN系 SS371BF-BN系	P.15～18 (ワッシャの向きはレストिकाと同じ施工)
CS380系	一般地	SH380B系 SS381B系	P.9～14 (レバーを固定するピンの位置はレストिकाと同じ施工)
	寒冷地	SS380BF-BN系 SS381BF-BN系	P.15～18 (ワッシャの向きはレストिकाと同じ施工)